議案第126号 松本都市計画用途地域の変更について

松本都市計画用途地域の変更(松本市決定)

都市計画用途地域を次のように変更する。

種類	面	積	建築物の延 べ面積の敷 地面積に対 する割合	建築物の 建築面積 の敷地面 積に対す る割合	外壁の 後退距離 の限度	建築物の 敷地面積 の最低限度	建築物 の高さ の限度	備考
第一種低層	約	26 ha	6/10 以下	4/10 以下			10 m	0.6%
住居専用地域	約	479 ha	8/10 以下	5/10 以下			10 m	11.9%
小 計	約	505 ha						12.5%
第二種低層	約	3.7 ha	8/10 以下	5/10 以下			10 m	0.1%
住居専用地域	約	27 ha	10/10 以下	6/10 以下			10 m	0.7%
小 計	約	31 ha						0.8%
第一種中高層 住居専用地域	約	681 ha	20/10 以下	6/10 以下				16.9%
第二種中高層 住居専用地域	約	229 ha	20/10 以下	6/10 以下				5.7%
第一種住居地域	約	900 ha	20/10 以下	6/10 以下				22.3%
第二種住居地域	約	401 ha	20/10 以下	6/10 以下				9.9%
準住居地域	約	30 ha	20/10 以下	6/10 以下				0.7%
	約	13 ha	20/10 以下	7/10 以下				0.3%
近隣商業地域	約	34 ha	20/10 以下	8/10 以下				0.8%
	約	67 ha	30/10 以下	8/10 以下				1.7%
小 計	約	114 ha						2.8%
7. 7. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.	約	113 ha	40/10 以下	8/10 以下				2.8%
商業地域	約	54 ha	50/10 以下	8/10 以下				1.3%
小 計	約	167 ha						4.1%
準工業地域	約	576 ha	20/10 以下	6/10 以下				14.3%
工業地域	約	163 ha	20/10 以下	6/10 以下				4.0%
工業専用地域	約	243 ha	20/10 以下	6/10 以下				5.9%
合計		1,040 ha						100.0%

「種類、位置及び区域は計画図表示のとおり」

構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

理 由

本都市計画区域の健全な発展と秩序ある都市づくりを進めるため、市内の一部において新たに用途地域を設定し、合理的な土地利用を図るものである。

松本都市計画用途地域の変更理由書

今回の用途地域の変更は、第7回線引き見直しに伴う市街化区域編入に合わせ、市内の一部において用途地域(用途なしから工業専用地域へ)を設定するものです。

和田地区は、松本環状高家線西の臨空工業団地内に位置し、交通利便性が高い地区です。 また、将来的な計画として松本環状高家線の延線並びに松本波田道路整備により、より利便 性が上がることが予想される地区でもあります。また、周辺はすでに工業団地として整備されています。

松本都市計画区域マスタープランでは、工業地として、既存工業団地周辺や主要地方道松本環状高家線沿線等において、農業的土地利用と調整を図りながら、新たな産業を誘致することを検討することとしており、今回の変更はこの方針と整合しています。また、松本市都市計画マスタープランにおいて、和田地区は、都市的開発整備ゾーンに位置付け、大規模な工場・物流施設、研究機関の集積を維持・誘導し、周辺環境と調和する産業空間形成を進める地区としており、今回の変更はこの方針と整合しています。

和田地区は現在農用地ですが、民間開発事業者による工業団地造成が予定され、事業実施を担保するために松本市と書面により「基本協定」を締結していることや、関係する地権者の同意率も 100%であることなどから民間開発による工業団地の開発が確実となりました。また周辺の土地利用としても、既開発の工業団地に隣接しており、工業団地が拡大することを想定しています。市街化編入、用途地域変更後は、開発許可申請を行い、許可後に開発行為に着手します。

これにより、和田地区は都市計画運用指針に記載の新市街地として市街化区域に編入する事が望ましい区域として挙げられている区域のうち、「民間開発事業者による計画開発事業が、用地取得が確実であること等により、その実施が確実であり、かつ開発計画の内容が関係公共団体と調整を了する等により、都市の健全な発展と宅地の実供給に資するものであると認められる区域」に該当します。また周辺の土地利用状況から、工業系の用途として用途地域を変更することが適切です。

以上より、和田地区の市街化区域編入は、上位計画・関連計画との整合・位置づけが明確であることに加え、本地区は民間事業者による新たな工業団地造成が確実となり、都市計画運用指針に適合した良好な市街地の形成が確実となったことから、長野県により新市街地として市街化区域に編入することに伴い、合わせて用途地域(工業専用地域)の設定を行うものです。

※用途地域とは

建築物の用途や建蔽率、容積率、高さなどの形態に制限を加えることにより、 生活環境の向上と商工業の利便の増進を図ろうとするもので、地域の特性に応じ て設定します。

松本市の用途地域は昭和13年3月に初めて指定され、その後市域の拡大、市 街地の発展に伴い変更を加えてきました。

用途地域の区分は、平成4年6月に都市計画法と建築基準法の改正により、それまでの8区分から細分化され、平成8年4月より12区分の用途地域が指定されています。なお、平成30年4月に都市緑地法等の一部の改正により、田園住居地域が創設されましたが、松本市ではその指定を行っていません。

松本都市計画用途地域 新旧対照表

(上段:旧 下段:新)

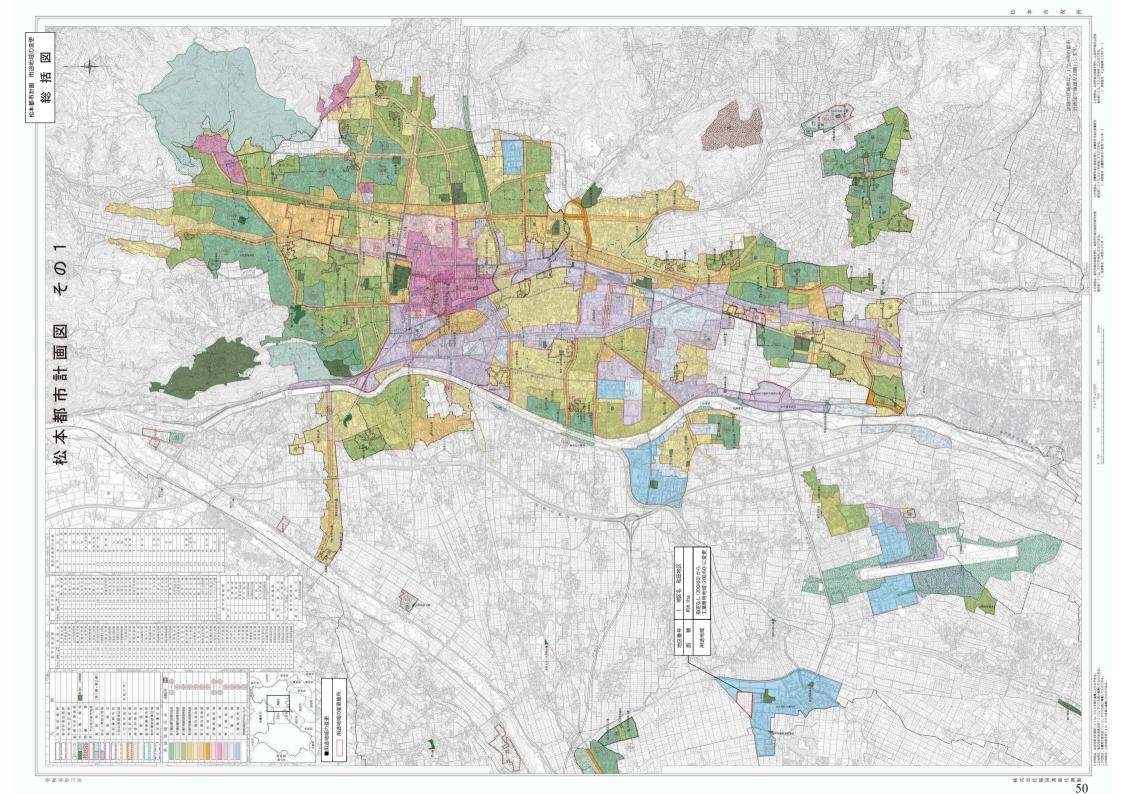
1					建築物の				
種 類 正	面	積		建築物の延 ベ面積の敷 地面積に対 する割合	建築物の積 建築敷地対 に割合	外壁の 後退距離 の限度	建築物の 敷地面積 の最低限度	建築物 の高さ の限度	備考
第一種低層	約	26	ha	6/10 以下	4/10 以下			10 m	0.6%
住居専用地域	約	479	ha	8/10 以下	5/10 以下			10 m	11.9%
小 計	約	505	ha						12.5%
第二種低層	約	3.7	ha	8/10 以下	5/10 以下			10 m	0.1%
住居専用地域	約	27	ha	10/10 以下	6/10 以下			10 m	0.7%
小 計	約	31	ha						0.8%
第一種中高層 住居専用地域	約	681	ha	20/10 以下	6/10 以下				16.9%
第二種中高層 住居専用地域	約	229	ha	20/10 以下	6/10 以下				5.7%
第一種住居地域	約	900	ha	20/10 以下	6/10 以下				22.3%
第二種住居地域	約	401	ha	20/10 以下	6/10 以下				9.9%
準住居地域	約	30	ha	20/10 以下	6/10 以下				0.7%
	約	13	ha	20/10 以下	7/10 以下				0.3%
近隣商業地域	約	34	ha	20/10 以下	8/10 以下				0.8%
	約	67	ha	30/10 以下	8/10 以下				1.7%
小 計	約	114	ha						2.8%
商業地域	約	113	ha	40/10 以下	8/10 以下				2.8%
· 阿耒地域	約	54	ha	50/10 以下	8/10 以下				1.3%
小 計	約	167	ha						4.1%
準工業地域	約	576	ha	20/10 以下	6/10 以下				14.3%
工業地域	約	163	ha	20/10 以下	6/10 以下				4.0%
工業専用地域	約約	237 243	ha ha	20/10 以下	6/10 以下				5. 9% 6. 0%
合 計 構成比		4, 034 4, 040	ha ha	2位を四捨五入			*************************************		100.0% 100.0%

構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

都市計画の策定の経緯の概要

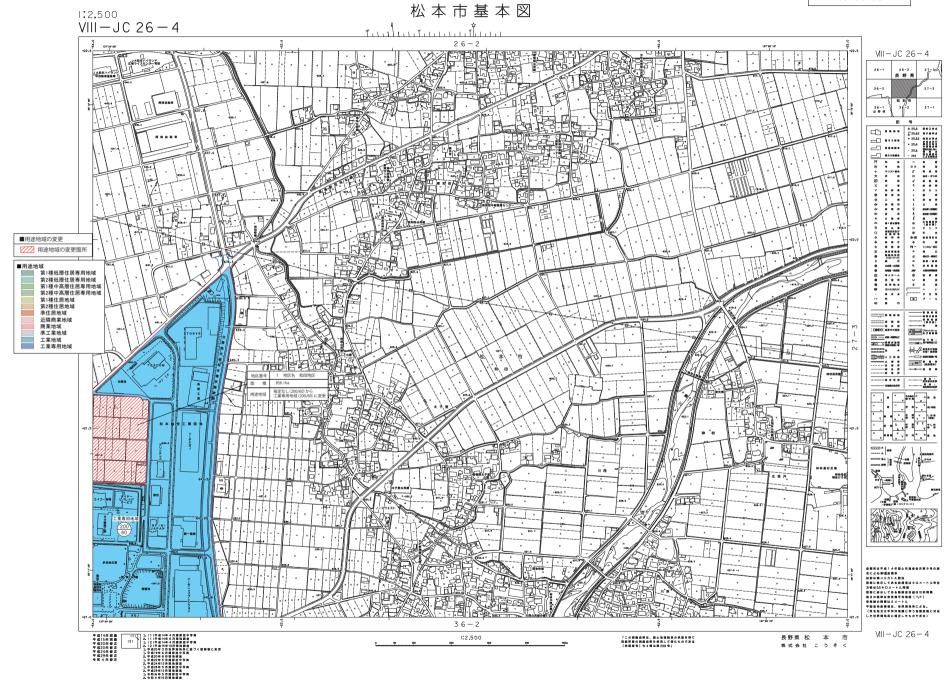
松本都市計画用途地域の設定(松本市決定)

事項	時期	備考
地元説明 (説明会等)	随時	
長野県知事事前協議	令和6年12月4日(水)	
長野県知事事前協議回答	令和6年12月20日(金)	
公聴会開催の公告	令和6年12月26日(木)	
素案の閲覧 (松本市都市計画公聴会規則)	令和6年12月27日(金)から 令和7年2月7日(金)まで	
都市計画公聴会 (都市計画法第 16 条第 1 項)	令和7年2月9日(日)	公述申出がなかっ たため中止
計画案の公告 (都市計画法第 17 条第 1 項)	令和7年6月12日(木)	
計画案の縦覧 (都市計画法第 17 条第 1 項)	令和7年6月13日(金)から 令和7年6月26日(木)まで(2週間)	
長野県知事協議 (都市計画法第19条第3項)	令和7年6月中旬	以下、予定
長野県知事協議回答	令和7年7月上旬	
松本市都市計画審議会 (都市計画法第19条第1項)	令和7年7月下旬	
都市計画決定告示 (都市計画法第 20 条第 1 項)	令和7年10月下旬	





松本都市計画 用途地域の変更 計 画 図



用途地域設定調書

月月	・現用途地域		・新用途地域			・関連する地域
₩	容積率/建ペい率	整理	・容積率/建ペい率	・土地利用の現況及び動向	·将来市街地像	地区(実施時期)
· <u>X </u>	区域面積	海市	・区域面積	区域の課題・問題点等	講ずべき処置の概要	・用途上の不適格
·	その他の制限		・その他の制限			建築物割合
				・市街化区域 (工業専用地域) に隣接	・松本市都市計画マスタープランにお	
				する市街化調整区域であり、用途	いて、都市的開発整備ゾーンに位置	
				地域は指定されていない。	付けられ、大規模な工場・物流施設、	
	指定なし		工業専用地域	・周囲を工業専用地域に囲われた農	研究機関の集積を維持・誘導し、周	
	200/60		200/60	地であり、用途地域の変更に伴う	辺環境と調和する産業空間形成を	
	6. 1ha		6. 1ha	周囲との用途齟齬は生じない。	進める	
ປ	建築基準法第 22		建築基準法第22条	・北側は県道新田松本線に接し、		
	※ ※ ※		区	(主) 松本環状高家線に隣接して		
				おり、交通利便性が高い。		
				・今回の指定による不適格建築物は	•	
				生じない。		0 棟 / 0 棟